文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会２０１１

―東日本大震災被災ジュニアヨットクラブ復興支援レガッタ―

競技会概要

１　競技会名　　国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会２０１１

２　開催趣旨　　全国の加盟ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラーが一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合い、その向上を図るとともに海外チームとの交流により国際感覚を磨き、その視野をひろげ、また地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙、普及させて生涯スポーツの発展に貢献することであります。

３　共同主催　　社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下 J.J.Y.U.と云う)
愛知県ヨット連盟　名古屋市ヨット連盟　なごやジュニアヨットクラブ

４　後　　援　　文部科学省　国土交通省　愛知県　蒲郡市
愛知県教育委員会　財団法人愛知県体育協会
蒲郡市教育委員会　蒲郡市体育協会
財団法人日本セーリング連盟(以下 JSAF と云う)「承認番号Ｈ２３－４」
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(以下 YMFS と云う)
日本オプティミストディンギー協会(以下 OP 協会と云う)
日本シーホッパー協会　セーリングスピリッツ協会
日本レーザークラス協会　日本 FJ 協会
株式会社舵社

５　協　　賛　　ヱスビー食品株式会社　大塚製薬株式会社

６　協　　力　　三谷漁業協同組合　財団法人愛知県都市整備協会
海陽海洋クラブ　中部学生ヨット連盟
国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2011 参加クラブ指導者･保護者

７　運　　営　　国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会２０１１実行委員会

８　競技会役員　　名誉会長　　大村秀章　　愛知県知事
名誉副会長　金原久雄　　蒲郡市長
会長　　石原伸晃　　J.J.Y.U.会長
副会長　　河野博文　　ＪＳＡＦ会長
佐藤精知夫　J.J.Y.U.副会長
豊田鐵郎　　愛知県ヨット連盟会長
二村種義　　なごやジュニアヨットクラブ会長
名誉顧問　　神野信郎　　愛知県ヨット連盟名誉会長
委員長　　伊藤雅宣　　J.J.Y.U.専務理事
副委員長　　森　信和　　愛知県ヨット連盟理事長

９　期　　日　　平成23年８月５日(金)、６日(土)、７日(日)の３日間

10　行事日程　　開会式　　８月５日　　16：00～17：00
国際交流会　　８月５日　　18：00～20：00
競技　　８月６日　　10：00～
８月７日　　9：30～14：00
閉会式　　８月７日　　15：30～16：30

11　会　　場　　海陽ヨットハーバー
〒443-0014　愛知県蒲郡市海陽町１丁目７番地
電話　0533－59－8851　FAX　0533－59－8185
※　開会式：海洋ヨットハーバー内
※　国際交流会会場：　ラグナシア
〒443－0014　愛知県蒲郡市海陽町２丁目１番地
電話 0533－59－2700
※　競技海面：　海陽ヨットハーバー沖（上級者用、初級者用の２海面使用）
※　閉会式：海陽ヨットハーバー内

12　競技種目　　①OP級初級者　②OP級上級者　③レーザー4.7
④シーホッパー級SR　⑤ミニホッパー級
⑥セーリングスピリッツ級　⑦FJ級

13　競技内容　　（1）種目別個人対抗レース

①国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース

②パンパシフィックジュニアヨット種目別個人対抗レース

（2）ジュニアヨットクラブ対抗レース

①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース

②パンパシフィックジュニアヨットクラブ対抗レース

詳細は別紙「レース公示」の通りです。

14　賞

（1）個人表彰　①特別表彰　　文部科学大臣杯　国土交通大臣杯

蒲郡市長賞　J.J.Y.U.会長杯　愛知県ヨット連盟会長杯

小澤吉太郎杯　海王丸杯　奥村純雄杯　YMFS 理事長杯

②J.J.Y.U.表彰　入賞メダル、表彰状

③国際交流表彰　J.J.Y.U.表彰状とメダル

（2）団体表彰　①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース　J.J.Y.U.会長杯、入賞盾、表彰状

②パンパシフィックジュニアヨットクラブ対抗レース　J.J.Y.U.表彰状と盾

（3）特別賞　①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース上位３クラブの選手（各クラブ１名）を海外研修に派遣、その渡航費を援助します。

②同じく国内ジュニアヨットクラブ対抗レースの 7 位と 10 位のクラブの 2 選手(各クラブ１名)を関東水域ＯＰ連絡会主催「タイクリニック」の海外研修に派遣することで所定の費用を全額援助します。この特別賞は東日本大震災の諸般の事情で中止になった５月開催予定の第 31 回日本少年少女オープンヨット大会（江の島大会）で授与することになっていたものです。これを楽しみにしていたクラブや選手のことを考えて本競技会に併せて提供することにしました。

なお、当連盟の海外研修の目的から、各クラブにおいて派遣選手を選抜する際に下記の通りのことを配慮するものとします。

a) 海本競技会に参加した選手であること。

b) 過去に海本競技会に参加した選手であること。

c) 外派遣外派遣(競技大会やセーリングクリニック等で)の経験のない選手であること。

d) 指導者が引率するが、基本的なこと(生活、練習等)は自分で出来ること、積極的にコミュニケーションが取れること。(語学が上手ということではない)

e) 挨拶、礼儀がきちんとできること。
f) ホームステイを前提とするので、楽しく明るく生活できる心を持った人であること。

15　参加資格

①J.J.Y.U.に登録しているジュニアヨットクラブの提出する当該年度ジュニアセーラー名簿記載の選手
万一、未登録クラブの選手の場合は参加申込み時までにクラブの登録をして参加資格を取得して下さい。

②主催者が招待した海外チームの選手
招待する海外チームの国は次の２ヶ国
韓国　　ニュージーランド
③主催者が参加を認めた選手
④各級の年齢制限(平成23年4月2日現在)を満たす者
＊OP級・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8歳以上中学生以下
＊ミニホッパー級・・・・・・・・・・・・・・・10歳以上中学生以下
＊シーホッパー級SR、レーザー4.7、セーリングスピリッツ級、FJ級・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・中学生以上高校生以下
⑤国内参加選手は２０１１年度JSAF会員である者
(会員未登録の場合は参加受付時に会員登録の申込みを受け付けます)

１６　参加料等

（１）参加料　選手　　参加料　8,000円　(交流会費込み)
指導者・保護者　　参加料　5,000円　(交流会費込み)
同伴小中高生　　参加料　2,000円　(交流会費のみ)

・参加料は、単に選手のレース参加料のことだけでなく選手の応援、援助で本競技会に参加していただく指導者、保護者の参加料のことも含めるものです。
・国際交流会は競技会の大切な行事です。是非とも選手はもとより指導者、保護者、同伴者も全員参加してください。レースに参加しない小中高生は交流会費だけの参加料2,000円/1人をご負担下さい。

（２）弁当代(選手、指導者、保護者、同伴小中高生)・・600円/1食(飲物付き)

【注意事項】
※本競技会前日以降の参加取り消しには原則として参加料等の返却は致しません。

※本競技会に参加料等を支払った選手、指導者、保護者、同伴小中高生には参加記念品を差し上げます。
※交流会費を支払った証としてIDカードを、弁当代には引換券を配布します。

17　参加申込方法　　所定の「参加申込書」と「参加選手リスト」(名前には必ずフリカナを付けて下さい)に必要事項を記入の上、期限までに下記の申込み先宛てに郵送して下さい。またメール送信可能な方はファイルの添付送信で参加を申込んで下さい。その場合のファイルの様式は下記の申込み先のメールアドレスにお問合わせ下されば返信いたします。
参加申込みと同時に、参加料等の払込は申込み先とは別のJ.J.Y.U.の下記郵便口座へ専用「払込取扱票」を使って、その通信欄に送金明細（参加人数、金額）、ご依頼人欄にクラブ名、代表者名、住所、電話等の必要事項を記入し合計金額を確認の上、払込手続きをして下さい。

《参加申込み先》　〒225-0003　横浜市青葉区新石川3-16-11
本競技会実行委員会　事務局長　　小野一臣
TEL＆FAX　０４５－９１１－１１３２
E-mail：　kazuono@sk9.so-net.ne.jp

《参加料等振込先》郵便口座番号　00190-1-713831
口座名義　社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

18　申込期限　　「参加申込書」、「参加選手リスト」の郵送及び参加料等の専用「払込取扱票」による郵便払込みは平成23年7月４日(月)までに必着とします。

19　宿泊の紹介　　競技会期間中の宿泊については参加申込書に同封の「宿泊施設のご案内」を参考の上、各自でお申込下さい。この時期は夏休みの予約で大変混み合いますので６月２０日頃までに、予約を済ませて下さい。

20　サポートボート　「参加申込書」第４項に必要事項を記入の上、申込んで下さい。持込み料は各自が参加受付時までに海陽ヨットハーバー管理事務所に直接支払ってください。

21　留意事項　　＊本競技会は選手を教育、指導する立場から、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申したてる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者

代表者一人(J.J.Y.U.公認指導員であること)に限定されるものとします。

＊本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告はその所属する指導者・保護者が責任をもって自分のクラブの全選手についての届出をすることとします。

＊競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。

＊競技会参加者は健康保険証(カードまたはコピー)を持参して下さい

＊熱中症予防のため、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意て下さい。

【問合せ先】　本競技会実行委員会
事務局長　小野一臣
TEL＆FAX　０４５－９１１－１１３２
携帯　０９０２５６８２１８１
E-mail：kazuono@sk9.so-net.ne.jp